

随意契約結果及び契約の内容

| | | | | | |
|------------------------------|--|------|----|----|----|
| 業務の名称 | 広島県内におけるマリーナ等との連携による災害時の小型船活用検討業務 | | | | |
| 契約概要 | 業務名称 | 業務内容 | 単位 | 数量 | 摘要 |
| | 計画準備 基礎調査 地域防災計画等の収集整理 海上輸送に関する防災拠点等の収集整理 災害時における事例の収集整理 海上輸送に関する災害協定に係る情報の収集整理 業務艇の情報収集・整理 公共バース及びマリーナ施設・管理運営等の検討 緊急物資の搬出地点の検討 緊急物資の搬入先の検討 検討会の開催・運営 検討会資料作成 検討会の開催・運営 協議・報告 | | 式 | 1 | |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所長 林 雄介 国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所 広島市南区宇品海岸3丁目10番28号 | | | | |
| 契約年月日 | 令和4年12月8日 | | | | |
| 契約業者名 | 一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会 | | | | |
| 契約業者の住所 | 東京都千代田区麹町四丁目5番地 | | | | |
| 契約金額 | 15,400,000円(税込) | | | | |
| 予定価格 | 15,477,000円(税込) | | | | |
| 随意契約によることとした理由 | 本業務は、広島港および周辺のマリーナから海上輸送が可能となる複数の港湾を選定し、災害時における小型船による物資輸送等に活用するため、これらの港湾の施設整備や管理、連絡体制の構築に向けた検討を進めるとともにその課題を抽出し、他の港湾への展開に活用するマニュアル整備の基礎資料とするものである。 簡易公募型プロポーザル方式(選定段階省略型)により公示を行ったところ、1社から参加表明書及び技術提案書が提出された。広島港湾・空港整備事務所建設コンサルタント等選定委員会において、提出された参加表明書について資格要件及び専門技術力等を評価し、また、技術提案書について、同委員会において総合的に評価した結果、一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会を本業務の契約相手方として特定したものである。 以上により、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3項に基づき、一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会と随意契約を行うものである。 | | | | |
| 業種区分 | 建設コンサルタント等 | | | | |
| 履行期間(自) | 令和4年12月8日 | | | | |
| 履行期間(至) | 令和5年3月20日 | | | | |
| 備考 | | | | | |